

従来工法の木造住宅

団塊ジュニアとよばれる若い世代に『木造縦軸工法』の住宅が人気だという調査結果(日本住宅新聞)がでました。これまで人気のあつたツーバイフォー工法やプレハブ工法などは減少しているようです。阪神淡路大震災でツーバイフォー工法の住宅は倒壊をまぬがれたものも多く、その優れた耐震性を現しました。しかし、その機密性の高さがシックハウスマ症候群の原因となつたり、柱ではなく壁で支える建物は安易に増改築が出来なかつたり、開口部が少なかつたりとデメリットもあります。

木造縦軸工法は日本の気候風土に適し長く引き継がれ、時代と共に発展してきた在来工法です。木がもつ調温湿機能により、通気性、断熱性、快適性が得られ、設計の自由度も高く、狭少、変形、傾斜地、大きな開口部、増改築に柔軟に対応できます。

KCCでは木造縦軸工法の弱点だった耐震性をTIP構法(耐震)をもちいることで克服し、耐震性の優れた木造住宅を提供しています。

1世代で1戸の住宅を消費するような時代は終わり、日本の風土にあつた材質・工法で建てられる住宅を大事に永く住まうことが求められています。そのためには次の世代に引き継げる住宅を今、建築する必要があります。現在でも良質な中古住宅を選びライフスタイルに合つたりリフォームをし住まうといった賢明なユーチャーが多くいます。

今後、公開住宅・里山見学等の催しがございますので是非ご参加いただき、KCCの健康な住まいづくりをご覧下さい。



外壁の塗装は築10年を目安に

よく外壁塗装工事に適した季節について質問を受ける事がありますが、基本的には一年中できるのです。しかし、雨の多い季節では工事を中断せざるを得ない日があつたりします。また夏の暑い季節に窓を開けられない日があるのはお客様の方がしんどいものです。

梅雨を目の前にしてそろそろ外装のお手入れはいかがでしょうか?

外壁が見た目には問題が無くても、中が傷んでいる場合もありますので築10年位を目安にお手入れをすることが最適です。

外壁の塗り替えは外観をキレイにするだけではなく、補強することによって家を守る役割がありますので、いくらキレイでも、築10年以上たつている場合はご相談ください。

グループリビングとは?

KCC友の会の運動をするなかで、建築とは別に法律、生活、高齢化の問題などありとあらゆる相談をうけ対応しています。とくに『グループリビング』といつた高齢者専用賃貸住宅の仕様について意見を求められることが多くなっています。

『グループリビング』とは、ひとり暮らしの高齢者や夫婦などが、気の合つた仲間と助け合いながら5人~9人ほどで共同生活をする寮のような施設です。孤独で寂しい、何かのとき心配、今日は食事を作つてほしい、などの一人暮らしゆえの不安や不便さを解消し、安心して暮らせます。

コミュニケーションを計り良好な繋がりを持てば、要介護状態になつてもヘルパーの不足を補い、同居者の暖かいお世話や介護が期待出来ます。

友の会からのお知らせ

KCC友の会は、現在約700名の方に入会していただいております。友の会では住まいの健康診断として訪問巡回サービスを提供しています。また、親睦会・公開住宅・公開講座などの各種イベントを行っています。ご入会希望の方は当組合までご連絡ください。

山が呼んでる 山菜も呼んでる 酒も呼んでる! 恒例 山菜といと温泉の旅

今年の恒例の『山菜取りと温泉の旅』は『天地人』『おりくじ人』などで今、最も注目される山形県!!

期日 5月30日(土)~5月31日(日)

場所 山形県小国温泉観光わらび園

宿泊 松風館 参加費 2万円(※別途入山料二千円)

定員 50名(先着順)

お申し込みはお電話で 0120-633-306

登録認定

手続き中だつた住宅瑕疵担保責任保険事業者届出証が財団法人住宅保証機構より認可されました。安心してお任せください。

